

年間授業計画

雪谷 高等学校 令和8年度（1学年用） 教科

外国語

科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅠ

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（1組：佐藤 絢香）（2組：金子 玲太）（3組：金子 玲太）（4組：佐藤 絢香）（5組：金子 玲太）（6組：佐藤 絢香）（7組：金子 玲太）

使用教科書：（Revised ELEMENT English CommunicationⅠ）

教科 外国語

の目標：

- 【知識及び技能】 基本的な語句、文法を理解し必要な情報を正確に把握することができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 日常的な話題や社会的な話題について、情報や自分の考えなどを話して伝え合うことができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 日常的な話題や社会的な話題について、能動的に学習し新たな情報をもとに自分の知見を広げることができる。

科目 英語コミュニケーションⅠ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な語句、文法を理解して、必要な情報を聞き取り、話し手、聞き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話し、且つ書いて伝えることができる。	日常的な話題から社会的な出来事までに関心を持ち、能動的に学習し、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話し、また文章で伝え合ったりすることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価標準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
Lesson1,2 【知識及び技能】 5文型、受動態、不定詞、現在完了、現在完了進行形、分詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 話題について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 身のまわりの話題について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 ・教材 Revised ELEMENT English CommunicationⅠ 一人一台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10
定期考査			○					○	○		1
Lesson3 【知識及び技能】 関係代名詞、使役動詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 SDGsについて情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 SDGsの話題について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 SDGsを達成するために自分たちができることについてプレゼンテーションを行う。 ・教材 Revised ELEMENT English CommunicationⅠ 一人一台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
Lesson4 【知識及び技能】 過去完了形、知覚動詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 平和について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 平和について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 世界平和を達成するために自分たちができることについて話し合う。 ・教材 Revised ELEMENT English CommunicationⅠ 一人一台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
定期考査			○			○		○	○		1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 (<small>や</small>)	話 (<small>発</small>)	書					
2 学 期	Lesson6 【知識及び技能】 関係代名詞の非制限用法やwhat、同格のthat、as～asを用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 Fashion Wasteや自分にとって大事な人についての情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 Fashion Wasteや自分にとって大事な人についての情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 No Fast Fashion Campaignの賛成、反対どちらの立場かを明確にし、話し合う。 自分にとって大切な人への手紙をどう書くかを考え、実際に書いてみる。 ・教材 Revised ELEMENT English Communication 1 ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 関係代名詞の非制限用法やwhat、同格のthat、as～asを用いた文の形・意味・用法を理解することができた。 【思考力、判断力、表現力等】 No Fast Fashion Campaignの賛成、反対どちらの立場かを明確にし、聞いたり読んだりしたことを活用することができた。英語で感謝の手紙を書くことができた。 【学びに向かう力、人間性等】 No Fast Fashion Campaignの賛成、反対どちらの立場か場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いたり読んだりしたことを活用して聞き手にわかりやすく伝え合おうとした。英語で感謝の手紙を書くことができた。	○	○	○	15
	Lesson7 【知識及び技能】 関係副詞やseem[appear] toを用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 A Creamy Nameについて、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 おむすびころりの後半部分のオノマトベを考え、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝える。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 日本語のオノマトベにある英語表現がどれかをクラスメートで話し合う。 ・教材 Revised ELEMENT English Communication 1 ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 関係副詞やseem[appear] toを用いた文の形・意味・用法を理解することができた。 【思考力、判断力、表現力等】 日本語と英語のオノマトベを対比させ、聞き手をひきつけながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝えることができた。 【学びに向かう力、人間性等】 おむすびころりの後半部分のオノマトベを考え、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝えようとした。	○	○	○	15
	Lesson 8 【知識及び技能】 分詞構文や動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 クメールシルクの特徴やIKTTの活動について、読み手を意識し情報を整理しまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 クメールシルクの特徴やIKTTの活動について読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書く。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 クメールシルクを紹介する文を作る。 ・教材 Revised ELEMENT English Communication 1 ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 分詞構文や動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解することができた。 【思考力、判断力、表現力等】 クメールシルクの特徴やIKTTの活動をまとめ、読み手を意識し紹介できた。 【学びに向かう力、人間性等】 クメールシルクの特徴やIKTTの活動をまとめ、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書こうとした。	○	○	○	12
定期考査								○	○		1	
3 学 期	Lesson9 【知識及び技能】 形式主語のitやthat節を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 セレンディビティについて、読み手を意識し情報を整理しまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 セレンディビティについて読み手を意識しながら、その経緯や発明者を紹介する。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 セレンディビティを紹介する文を作る。 ・教材 Revised ELEMENT English Communication 1 ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 形式主語のitやthat節を用いた文の形・意味・用法を理解することができた。 【思考力、判断力、表現力等】 セレンディビティについて、読み手を意識し情報を整理しまとめることができた。 【学びに向かう力、人間性等】 セレンディビティについて読み手を意識しながら、その経緯や発明者を紹介できた。	○	○	○	12
	Lesson10 【知識及び技能】 仮定法過去、仮定法過去完了、過去完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 Playing the Enemyについて、読み手を意識し情報を整理しまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ボランティア活動に関することについて、読み手を意識しながら、人権活動家を紹介する。	・指導事項 予習確認問題を一人一台端末を用いて行う。 本文に関する質問をJETが行い、生徒同士で考えさせ、全体で共有する。 本文の内容確認を行い、内容理解後にRetellingやExpress yourselfを行う。 ボランティアについて調べ、まとめ、人権活動家を紹介する文を作る。 ・教材 Revised ELEMENT English Communication 1 ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 教材の配信、課題の提出	○	○	○			【知識及び技能】 仮定法過去、仮定法過去完了、過去完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解することができた。 【思考力、判断力、表現力等】 Playing the Enemyについて、読み手を意識し情報を整理しまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ボランティア活動に関することについて、読み手を意識しながら、人権活動家を紹介する。	○	○	○	12
	定期考査										1	
											合 計	
											105	

【知識及び技能】目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に伝える表現を学ぶ。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。

【学びに向かう力、人間性等】日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを適切に表現する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に伝える表現を学ぶ。	目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。	日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを適切に表現する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
Lesson 1, 2 【知識及び技能】 文の種類 文型と動詞 【思考力、判断力、表現力等】 ・文型に注意しながら、原因・理由を述べることができる。 ・自分や周りの人について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、自分の考えを相手に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 現在形、過去形、進行形を使って、自分や周りの人について積極的に紹介することができる。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 5文型、現在形、過去形、進行形の用法を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現在形、過去形、進行形を使って、自分や周りの人について紹介することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 現在形、過去形、進行形を使って、自分や周りの人について積極的に紹介することができた。	○	○	○	5
Lesson 3 【知識及び技能】 時制 【思考力、判断力、表現力等】 ・現在形、過去形、進行形、未来形を使って、計画や予定を述べることができる。 ・旅行・観光について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、相手に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 旅行・観光について、相手に伝わりやすいよう工夫をしながら、積極的に伝えようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 未来を表す表現を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現在形、過去形、進行形を使って表現できた。 ・旅行・観光について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、相手に伝えることができた。 【学びに向かう力、人間性等】 旅行・観光について、相手に伝わりやすいよう工夫をしながら、積極的に伝えようとしていた。	○	○	○	5
定期考査							○	○	○	1
1 学期 Lesson 4 【知識及び技能】 完了形 【思考力、判断力、表現力等】 ・完了形の様々な表現を使って、経験をたずねたり、述べるができる。 ・趣味・関心について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、相手に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 趣味・関心について、相手に伝わりやすいよう工夫をしながら、積極的に伝えようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 現在完了形、現在完了進行形、過去完了形を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・完了形の様々な表現を使って、表現できた。 ・趣味・関心について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、相手に伝えることができた。 【学びに向かう力、人間性等】 趣味・関心について、相手に伝わりやすいよう工夫をしながら、積極的に伝えることができた。	○	○	○	7
Lesson 5 【知識及び技能】 助動詞 【思考力、判断力、表現力等】 ・助動詞を使って、許可を求めたり、依頼することができる。 ・将来・進路について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、相手に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 将来・進路について、相手に伝わりやすいよう工夫をしながら、積極的に伝えようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 助動詞の用法を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・助動詞を使って、自分ができることや相手への依頼等について表現できた。 ・助動詞を使って、将来・進路について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、相手に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 将来・進路について、相手に伝わりやすいよう工夫をしながら、積極的に伝えることができた。	○	○	○	7
定期考査							○	○	○	1

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 発 言	書					
Lesson 6 【知識及び技能】 受動態 【思考力、判断力、表現力等】 ・受動態の表現を使って、喜びや驚きを表すことができる。 ・日常生活について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常生活について、積極的に紹介することができる。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 受動態の用法を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・受動態の表現を使って、喜びや驚きを表すことができた。 ・日常生活について、聞いたり読んだりした情報を活用しながら、紹介することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 日常生活について、積極的に紹介することができた。	○	○	○	8
Lesson 7 【知識及び技能】 不定詞 【思考力、判断力、表現力等】 ・不定詞の表現を使って、感謝や謝罪を表すことができる。 ・交流・交際について、不定詞の表現を使って、相手に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 交流・交際について、積極的に相手に伝えようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 不定詞の用法を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・不定詞の表現を使って、感謝や謝罪を表すことができた。 ・交流・交際について、不定詞の表現を使って、相手に伝えることができた。 【学びに向かう力、人間性等】 交流・交際について、積極的に相手に伝えることができた。	○	○	○	7
Lesson 8 【知識及び技能】 動名詞 【思考力、判断力、表現力等】 ・動名詞の表現を使って、勧誘・申し出、提案を表現できる。 ・スポーツ・健康について、論理的に自分の考えを、相手に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツ・健康について、積極的に自分の考えを、相手に伝えようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 動名詞の用法を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・動名詞や不定詞の表現を使って、勧誘・申し出、提案を表現できた。 ・スポーツ・健康について、論理的に自分の考えを、相手に伝えることができた。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツ・健康について、積極的に自分の考えを、相手に伝えることができた。	○	○	○	8
定期考査							○	○	○	1
Lesson 9 【知識及び技能】 分詞 【思考力、判断力、表現力等】 ・現在分詞や過去分詞を使って、判断の根拠を述べることができる。 ・メディア・コミュニケーションについて、現在分詞や過去分詞を使って、相手に説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 メディア・コミュニケーションについて、積極的に相手に説明しようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 現在分詞と過去分詞を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現在分詞や過去分詞を使って、判断の根拠を述べることができた。 ・メディア・コミュニケーションについて、現在分詞や過去分詞を使って、相手に説明することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 メディア・コミュニケーションについて、積極的に相手に説明しようとしている。	○	○	○	5
Lesson 10 【知識及び技能】 関係詞 【思考力、判断力、表現力等】 ・関係代名詞を使って、身の回りの人や物を定義したり言い換えたりすることができる。 ・文化・異文化理解について、比較級や最上級の表現を使って、発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 文化・異文化理解について、比較級や最上級の表現を使って、積極的に発表しようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材	○	○	○	○	【知識及び技能】 比較級と最上級の用法を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・関係代名詞を使って、身の回りの人や物を定義したり言い換えたりすることができた。 ・文化・異文化理解について、比較級や最上級の表現を使って、発表することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 文化・異文化理解について、比較級や最上級の表現を使って、積極的に発表しようとしている。	○	○	○	5
定期考査							○	○	○	1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	発 言	記 録	書					
3 学 期	Lesson 11 【知識及び技能】 比較 【思考力、判断力、表現力等】 ・比較級や最上級の表現を使い、比較、分析することができる。 ・国際問題について、論理的に自分の考えを、発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際問題について、論理的に自分の考えを、積極的に発表しようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材						【知識及び技能】 同等比較と倍数比較の表現を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・比較級や最上級の表現を使い、比較、分析することができた。 ・国際問題について、論理的に自分の考えを、発表することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 国際問題について、論理的に自分の考えを、積極的に発表しようとしていた。	○	○	○	4
	Lesson 12 【知識及び技能】 仮定法 【思考力、判断力、表現力等】 ・仮定法を使って、助言したり願望を表したりすることができる。 ・社会問題について、関係代名詞を使って、論理的に発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会問題について、積極的に発表しようとしている。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 Vision Quest I English Logic and Expression Advanced Vision Quest I 3rd Edition Ultimate Vision Quest I English Grammar24 Workbook ・一人1台端末の活用 等 教材の提示 視覚教材						【知識及び技能】 関係代名詞を理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 ・関係代名詞を使って、身の回りの人や物の紹介をすることができた。 ・オリジナル製品のアイデアについて、関係代名詞を使って、論理的に発表することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 社会問題について、積極的に発表しようとしていた。	○	○	○	4
	定期考査								○	○	○	1
											合 計	70

年間授業計画

雪谷 高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： （1組：羽深寛芳） （2組：小澤容子） （3組：西山翔） （4組：小澤容子） （5組：西山翔） （6組：羽深寛芳）
（7組：西山翔）

使用教科書： （ELEMENT English Communication II ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】基本的な語句、文法を用いて、社会的な話題について、概要や要点を論理性に注意して捉えることができる。

【思考力、判断力、表現力等】社会的な話題について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話し合うだけでなく、書いて伝え合うことができる。

【学びに向かう力、人間性等】社会的な話題について、話し手、書き手の意図を捉え、能動的に学習し自分の知見を広げることができる。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会的な話題について、基本的な語句、文法を用いて、必要な情報を聞き取り、話し手、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、目的に応じて表現することができる。	社会的な話題に関心を持ち、話し手、書き手の意図を捉え、能動的に学習し自分の知見を広げることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ 「 や 」 ）	話 （ 「 発 」 ）					
Lesson 1 【知識及び技能】 形式目的語のit、受動態を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 話題について情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 日本文化について、参照した情報を基に重要な点を簡潔に整理して、聞き手にわかりやすく詳細を話して伝える。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 ELEMENT English Communication II ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	10
Lesson 2 【知識及び技能】 ・複合関係代名詞、be動詞+to不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 生き方についてのスピーチを聞いての感想や、これまでに心に残ったことばについて主張と根拠を含めて自分の考えを詳細に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 これまでに心に残ったことば・励みになったことばについて主張と根拠を伝え合ったりしながら、自分の考えを即興で話して、詳細を伝え合う。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 ELEMENT English Communication II ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	11
定期考査		○			○	○	○			1
Lesson 3 【知識及び技能】 付帯状況のwith、the+比較級～、the+比較級～を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の体験・経験を基に、事実と意見を区別して、詳細を整理して書く。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の体験・経験を基に、情報を伝えたり評価づけしたり、感想を述べたりしながら、事実と意見を区別して、詳細を整理して書こうとしている。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 ELEMENT English Communication II ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	13
Further Reading 1 【知識及び技能】 物語で用いられている語、句、文の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 物語の核心を捉えることができるように、その概要や詳細、根拠を読み取ったり、背景知識を生かしながら異なる視点から読み取ったりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 物語の核心を捉えることができるように、語、句、文の理解を基に、概要や詳細、根拠を読み取ったり、背景知識を生かしながら異なる視点から読み取ったりしようとしている。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 ELEMENT English Communication II ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	14
定期考査		○			○	○	○			1

1
学
期

3 学 期	Lesson 7 【知識及び技能】 過去の習慣を表す表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 就職面接を想定した場面で、自分の長所や経験について即興で話して、詳細を伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 就職面接を想定した場面で、仕事をするうえでの長所や経験について、情報や自分の考え、評価を即興で話して、詳細を伝え合おうとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 ELEMENT English Communication II ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	10	
	Lesson 8 【知識及び技能】 whatを用いた協調、複合関係副詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 発見と科学技術に関して、技術革新のつながりや、機器の機能や問題点について、自分の考えを理由とともに、即興で話して詳細を伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 発見と科学技術に関して、技術革新のつながりや、機器の機能や問題点について、自分の考えを理由とともに、即興で話して詳細を伝え合おうとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 ELEMENT English Communication II ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	12
	Further Reading 3 【知識及び技能】 物語で用いられている語、句、文の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 物語の核心を捉えることができるように、その概要や詳細、根拠を読み取ったり、背景知識を生かしながら異なる視点から読み取ったりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 物語の核心を捉えることができるように、語、句、文の理解を基に、概要や詳細、根拠を読み取ったり、背景知識を生かしながら異なる視点から読み取ったりしようとしている。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 ELEMENT English Communication II ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	3
	定期考査		○							1
									合計	
									140	

都立雪谷高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科：外国語

科目：論理・表現Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：(21A 下田) (21S 斎藤) (2ABC 斎藤) (2ABC 下田) (2AB 西山) (2C 小澤)

使用教科書：(EARTHRISE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION II)

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に伝える表現を学ぶ。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。

【学びに向かう力、人間性等】日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを：

科目 論理・表現Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に伝える表現を学ぶ。	目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。	日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを適切に表現する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		開	読	話 「や」	話 「発」					
Extra Lesson 6, 7 【知識及び技能】 時制の一致、語法、否定 【思考力、判断力、表現力等】 時制の一致、語法、否定を正確に使って表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 食事、買い物についての英語を理解することができる。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材	○	○	○	○	Extra Lesson 6, 7 【知識及び技能】 時制の一致、語法、否定が理解できた。 【思考力、判断力、表現力等】 時制の一致、語法、否定を正確に使って表現することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 食事、買い物についての英語を理解することができた。	○	○	○	6
Extra Lesson 8,9 【知識及び技能】 強調・倒置、名詞構文 【思考力、判断力、表現力等】 強調・倒置、名詞構文を使って正確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 食事や趣味・将来について、強調や名詞構文を使って理解することができる。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材	○	○	○	○	Extra Lesson 8,9 【知識及び技能】 強調・倒置、名詞構文 【思考力、判断力、表現力等】 強調・倒置、名詞構文を使って正確に表現することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 食事や趣味・将来について、強調や名詞構文を使って理解することができた。	○	○	○	8
1 学期 定期考査							○	○		1
Part 1 Lesson 1, 2 時制、受動態 【知識及び技能】 現在と過去を表す表現、未来を表す表現 【思考力、判断力、表現力等】 適切な時制を用いて、複雑な状況も表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 映画、音楽についての英語を理解し、応用する。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材	○	○	○	○	Part 1 Lesson 1, 2 時制、受動態 【知識及び技能】 現在と過去を表す表現、未来を表す表現 【思考力、判断力、表現力等】 適切な時制を用いて、複雑な状況も表現ができた。 【学びに向かう力、人間性等】 映画、音楽についての英語を理解し、応用できた。	○	○	○	7
Part 1 Lesson 3, 4 【知識及び技能】 助動詞、不定詞 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞や完了形を正確に使って、複雑な状況も表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 映画や音楽についての英語を理解し、応用する。	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材	○	○	○	○	Part 1 Lesson 3, 4 【知識及び技能】 助動詞、不定詞 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞や完了形を正確に使って、複雑な状況も表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 映画や音楽についての英語を理解し、応用できた。	○	○	○	7
定期考査							○	○		1

2 学 期	<p>Part 1 Lesson 5, Part 2 Lesson 1</p> <p>【知識及び技能】 動名詞・分詞</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 動名詞・分詞を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康やユニバーサルデザインについての英語を理解し、応用する。</p>	<p>・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。</p> <p>・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り</p>	○	○	○	<p>Part 1 Lesson 5 Part 2 Lesson 1</p> <p>【知識及び技能】 動名詞・分詞</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 動名詞・分詞を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 健康やユニバーサルデザインについての英語を理解し、応用できた。</p>	○	○	○	7
	<p>Part 2 Lesson 2</p> <p>【知識及び技能】 仮定法、比較</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 仮定法、比較を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 食習慣の違い等についての説明の英語を理解し、応用する。</p>	<p>・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。</p> <p>・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り</p>	○	○	○	<p>Part 2 Lesson 2</p> <p>【知識及び技能】 仮定法、比較</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 仮定法、比較を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 食習慣の違い等についての説明の英語を理解し、応用できた。</p>	○	○	○	7
	<p>定期考査</p>						○	○		1
	<p>Part 2 Lesson 3</p> <p>【知識及び技能】 疑問、否定</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 疑問文、否定文を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 旅行の計画についての英語、観光についての英語を理解し、応用する。</p>	<p>・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。</p> <p>・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り</p>	○	○	○	<p>Part 2 Lesson 3</p> <p>【知識及び技能】 疑問、否定</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 疑問文、否定文を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 旅行の計画についての英語、観光についての英語を理解し、応用できた。</p>	○	○	○	7
	<p>Part 2 Lesson 4</p> <p>【知識及び技能】 代名詞、関係詞</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 代名詞、関係詞を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 将来の生活、住みたい場所について説明する英語を理解し、応用する。</p>	<p>・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。</p> <p>・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材</p>	○	○	○	<p>Part 2 Lesson 4</p> <p>【知識及び技能】 代名詞、関係詞</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 代名詞、関係詞を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 将来の生活、住みたい場所について説明する英語を理解し、応用できた。</p>	○	○	○	7
<p>定期考査</p>						○	○		1	
3 学 期	<p>Part 2 Lesson 5</p> <p>【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 接続詞、強調を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 選挙の候補者など選択しなければならない事象について説明する英語を理解し、応用する。</p>	<p>・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。</p> <p>・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材</p>	○	○	○	<p>Part 2 Lesson 5</p> <p>【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 接続詞、強調を正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 選挙の候補者など選択しなければならない事象について説明する英語を理解し、応用できた。</p>	○	○	○	4
	<p>Part 3 Lesson 1, 2</p> <p>【知識及び技能】 イディオム</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 イディオムを正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 広告や発明・発見についての英語についての英語を理解し、応用する。</p>	<p>・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。</p> <p>・教材 EARTHRISE English Grammar in 24 Stages Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages 新新総合英語 Focus on Listening Standard ・一人1台端末の活用 等 Formsによる振り返り 視覚教材</p>	○	○	○	<p>Part 3 Lesson 1, 2</p> <p>【知識及び技能】 イディオム</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 イディオムを正確に使用して、複雑な状況を表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 広告や発明・発見についての英語についての英語を理解し、応用できた。</p>	○	○	○	5
	<p>定期考査</p>						○	○		1
合計										
70										

年間授業計画

雪谷 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅢ 単位数：4 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：（1組：清野）（2組：吉田）（3組：清野）（4組：齋藤）（5組：下田）（6組：吉田）
（7組：齋藤）

使用教科書：（Enrich Learning English Communication III Cutting Edge Green）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】多様な語句、文法を用いて、社会的な話題について、概要や要点を論理性に注意して捉えることができる。

【思考力、判断力、表現力等】社会的な話題について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話し合うだけでなく、書いて伝え合うことができる。

【学びに向かう力、人間性等】社会的な話題について、話し手、書き手の意図を捉え、能動的に学習し自分の知見を広げることができる。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会的な話題について、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。	社会的な話題について、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができる。また、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して会話を発展させることができる。また、課題の解決策などを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）					
Unit 1 【知識及び技能】 共感の気持ちを示したり、助言を伝え合ったりするための適切な表現や方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 心理学や学習科学に関連した雑誌記事やウェブの記事から、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 よくある勉強の悩みについて、共感の気持ちを示したり、助言を伝え合ったりして、情報を詳しく話して伝え合おうとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English Communication III ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	9
Unit 2 【知識及び技能】 AIの進化と社会に与える影響について学ぶ。接続詞を用いた複数の段落から成る論説文の形式を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人工知能が教育にもたらす利点について、自分の考えを理由や根拠を示しながら論理的に書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 人工知能が教育にもたらす利点について、自分の考えを理由や根拠を示しながら論理的に書いて伝えようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English Communication III ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	10
Unit 3 【知識及び技能】 文化人類学の観点から、世界の民話の特徴や類型を学ぶ。民話で使われる文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 民話を自分なりに解釈して読んだことを基に、聞き手にわかりやすく変更した民話の内容を詳しく伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 民話を自分なりに解釈して考えを深めるために、聞いたり読んだりしたことを基に、民話の内容を伝えようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English Communication III ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	9
定期考査		○			○					1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 （ ヤ ）	話 （ 発 ） 書					
2 学 期	Unit 8 【知識及び技能】 提案や異議を述べたり、意見を伝え合い、話し合いを帰結させたりするための適切な表現や方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学校の命名権について、相手の主張を正確に把握しながら、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 学校の命名権について、相手の主張を正確に把握しながら、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合おうとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Enrich Learning English Communication III ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	8
	Chapter 1 【知識及び技能】 食事とCO2の関係について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 研究者の報告書に関連した記事から、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の食事と地球の環境の関りについて、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を的確に捉え、情報を詳しく伝え合おうとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	8
	Chapter 2 【知識及び技能】 必要水分量について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 医学研究所の報告を読み、信じられていた事象と科学的根拠に基づいた事実について、自分の考えを論理的に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 医学研究所の報告を読み、信じられていた事象と科学的根拠に基づいた事実について、自分の考えを論理的に伝えようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	8
	Chapter 3 【知識及び技能】 言語学の観点から、世界の言語の特徴や変遷を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 英語の変遷や世界中の言語の特徴や変遷について読んだことを基に、聞き手に内容をわかりやすく詳しく伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 英語の変遷や世界中の言語の特徴や変遷について読んだことを基に、聞き手に内容をわかりやすく詳しく伝えようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	7
	定期考査		○	○	○	○		○	○		1

2 学 期	Chapter 4 【知識及び技能】 人工知能と人間の関係について考える。 【思考力、判断力、表現力等】 頭脳クローンについて、意見や考えを理由とともに詳しく話して伝え合うやり取りを続け、会話を発展させる。 【学びに向かう力、人間性等】 頭脳クローンとトランスヒューマンが引き起こす利点、欠点について、意見や考えを理由とともに詳しく話して伝え合うやり取りを続け、会話を発展させようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	9		
	Chapter 5 【知識及び技能】 クアッガの絶滅を通して人間の美醜と動物保護の関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人間の感じる美・醜とは何かについて、双方の観点を対比しながら、意見や考えを論理的に詳しく書く。 【学びに向かう力、人間性等】 動物保護と人間の美醜の関係について、双方の観点を対比しながら、意見や考えを論理的に詳しく書こうとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	9	
	Chapter 6 【知識及び技能】 物語文を読み、情景や感情の細やかな描写やさまざまな表現方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 物語文を楽しみ、心情描写や作品の感想を即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 【学びに向かう力、人間性等】 物語文を楽しみ、心情描写や作品の感想を即興で詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	9	
	Chapter 7 【知識及び技能】 自然科学に関する文章を読み、火の制御と体毛の関係について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 体毛と体温調節、火の制御の関連性について読んだことを基に、自分の考えを論理的に詳しく書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 体毛と体温調節、火の制御の関連性について読んだことを基に、自分の考えを論理的に詳しく書いて伝えようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	9	
定期考査										○	○	1
3 学 期	Chapter 8 【知識及び技能】 コロナ禍における地域社会の問題に関する文章を読み、公衆衛生の危機と地域社会の問題について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 分断された地域社会とSNSの役割について読んだことを基に、自分の考えを論理的に詳しく書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 分断された地域社会とSNSの役割について読んだことを基に、自分の考えを論理的に詳しく書いて伝えようとする。	・指導事項 Think-Pair-Shareの指導を中心に、個から全体への意見の共有を通し学びを深める。 ・教材 Cutting Edge Green ・一人1台端末の活用 視覚教材の利用 Formsを活用した振り返り Powerpoint を使用した発表	○	○	○	○	○	○	○	○	13	
											合計	140

年間授業計画

雪谷 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

外国語（英語） 科目 論理・表現Ⅲ

教科： 外国語（英語） 科目： 論理・表現Ⅲ

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： (1組：羽深) (2組：清野) (3組：吉田) (4組：清野) (5組：清野) (6組：吉田) (7組：吉田)

使用教科書： (CROWN Logic and Expression Ⅲ, 共通テストリスニング分野別10 min., Vintage)

教科 外国語（英語） の目標：

【知識及び技能】自分の意見を的確に伝えることができるように、目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に伝える表現を学ぶ。

【思考力、判断力、表現力等】自分の意見を的確に伝えることができるように、目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。

【学びに向かう力、人間性等】自分の意見を的確に伝えることができるように、日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを適切に表現する。

科目 論理・表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に伝える表現を学ぶ。	目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。	日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを適切に表現する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	Lesson 1 単元 【知識及び技能】時制・助動詞・受動態 【思考力、判断力、表現力等】早期外国語教育について	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識及び技能】時制・助動詞・受動態を理解している。「賛成・反対」を表す表現を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】早期外国語教育についてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【学びに向かう力、人間性等】早期外国語教育についてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	6
	Lesson 2 単元 【知識及び技能】不定詞・動名詞・分詞 【思考力、判断力、表現力等】モノを所有すること	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】不定詞・動名詞・分詞を理解している。「例証」を表す表現を理解している。【思考・判断・表現】モノを所有することについてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】モノを所有することについてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	Lesson 3 単元 【知識及び技能】仮定法、接続詞 【思考力、判断力、表現力等】宇宙旅行の必要性	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】仮定法、接続詞を理解している。「時間的順序」を表す表現を理解している。【思考・判断・表現】モノを所有することについてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】モノを所有することについてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	7
	Lesson 4 単元 【知識及び技能】比較、関係詞 【思考力、判断力、表現力等】クローン文化財	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】比較、関係詞を理解している。「確信」「提案・勧誘」「伝聞」を表す表現を理解している。【思考・判断・表現】クローン文化財についてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】クローン文化財についてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	
2 学 期	Lesson 5 単元 【知識及び技能】疑問詞 【思考力、判断力、表現力等】メディアリテラシー	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】疑問詞を理解している。「忠告・義務」「必要」「譲歩」を表す表現を理解している。【思考・判断・表現】メディアリテラシーについてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】メディアリテラシーについてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	7
	Lesson 6 単元 【知識及び技能】否定、比較・対照 【思考力、判断力、表現力等】レストランの売り上げ向上方法、若手起業家	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】否定、比較・対照を表す表現を理解している。【思考・判断・表現】レストランの売り上げ向上方法、若手起業家についてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。【主体的に学習に取り組む態度】レストランの売り上げ向上方法、若手起業家についてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

2 学 期	Lesson 7 単元 【知識及び技能】 名詞、冠詞、「統計資料を説明する表現」 【思考力、判断力、表現力等】 エコツーリズム、持続可能な観光	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】名詞・冠詞を理解している。「統計資料を説明する表現」を理解している。【思考・判断・表現】エコツーリズム、持続可能な観光についてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】エコツーリズム、持続可能な観光についてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8	
	Lesson 8 単元 【知識及び技能】 特殊構文、「因果関係を表す表現」 【思考力、判断力、表現力等】 クリスマスーンのメッセージ、幸福とは何か	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 ・一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】特殊構文を理解している。「因果関係」を表す表現を理解している。 【思考・判断・表現】幸福とは何かを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】幸福とは何か、主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8	
	定期考査			○	○		1	
3 学 期	入試対策			○	○	○	7	
							合計	70

雪谷 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 外国語（英語） 科目 総合英語L

教科： 外国語（英語） 科目： 総合英語L 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： 吉田 幸代

使用教科書： (①SKYWARD SKY Course ②新・英語の構文 ③SWITCH 4 解釈&表現活用ワークブック、2度聴き精聴トレーニング)

教科 外国語（英語） の目標：

【知識及び技能】相手の意見を的確に理解できるように、目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを的確に読み取ることができる。

【思考力、判断力、表現力等】相手の意見を的確に理解するため、目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを把握できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】相手の意見を正確に理解するため、日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどの奥底まで理解できるようにする。

科目 総合英語L の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に把握できるようにする。	目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら相手の意図を読み取ることができるようにする。	日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを奥底まで読み取れるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	①Unit 1～Unit 5 【知識及び技能】 同格関係、分詞構文 【思考力、判断力、表現力等】 日本文化、言語、教育、睡眠 【学びに向かう力、人間性等】 異文化理解	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】同格関係、分詞構文を理解している。【思考・判断・表現】異文化についてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。【主体的に学習に取り組む態度】異文化理解についてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8	
	②第1回～第5回 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 Itを主語とする構文、助動詞、不定詞、動名詞、分詞	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 Itを主語とする構文、助動詞、不定詞、動名詞、分詞の用法を理解し、発信したいことを表現できた。	○	○	○	6	
	定期考査			○	○		1	
	①Unit 6～Unit 10 【知識及び技能】 前置詞+関係代名詞、関係代名詞、二項対比 【思考力、判断力、表現力等】 心理学、生物、科学技術、生物、脳科学 【学びに向かう力、人間性等】 人物評伝	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】関係代名詞の用法を理解している。二項対立をとらえられている。【思考・判断・表現】ある人物について、論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。【主体的に学習に取り組む態度】ある人物について、主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8	
	②第6回～第10回 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 副詞節、名詞節、関係詞節、比較、否定	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 副詞節、名詞節、関係詞節、比較、否定の用法を理解し、発信したいことを表現できた。	○	○	○	8	
定期考査			○	○		1		
2 学期	①Unit 11～Unit 15 【知識及び技能】 進行形の受動態、get+0+to do 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーション、社会学、エネルギー、生活環境 【学びに向かう力、人間性等】 人権問題	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】進行形の受動態、get+0+to doの形を理解している。【思考・判断・表現】人権についてどう思うかを論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】人権についてどう思うかを主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8	
	②第11回～第15回 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法、倒置・強調、挿入・省略・同格、対比・列挙・例示、名詞構文・無生物主語・修飾語	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 仮定法、倒置・強調、挿入・省略・同格、対比・列挙・例示、名詞構文・無生物主語・修飾語の用法を理解し、発信したいことを表現できた。	○	○	○	6	
	定期考査			○	○		1	
	①Unit 16～Unit 20 【知識及び技能】 仮定法、代名詞 【思考力、判断力、表現力等】 AI、健康、グローバル社会、パンデミック 【学びに向かう力、人間性等】 食糧問題	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】仮定法、代名詞を理解している。【思考・判断・表現】食糧問題について論理展開に留意し、自分の意見を発信できる。 【主体的に学習に取り組む態度】食糧問題について主体的に考え、自分の意見を基本的な語彙や文法を活用して主体的に表現し詳しく伝えようとした。	○	○	○	8	
	人試対策③ 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 個から全体への意見の共有を通して理解を深める。 ・教材 上記参照 一人1台端末の活用 等 Forms による振り返り 視覚教材	【知識・技能】【思考・判断・表現】さまざまなテーマの英文を読み、概要や要点をとらえて情報を整理することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】自主的にテーマに関連する英文を授業時間外にも読むことができた。各テーマに対して、自分なりの意見を持ち、発信しようという意欲がある。	○	○	○	6	
定期考査			○	○		1		
3 学期	人試対策			○	○	○	8	
							合計	70

年間授業計画

雪谷 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 外国語（英語） 科目 総合英語M

教科：外国語（英語） 科目：総合英語M 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：清野

使用教科書：Cutting Edge Green

教科 外国語（英語） の目標：

【知識及び技能】相手の意見を的確に理解できるように、目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを的確に読み取ることができる。

【思考力、判断力、表現力等】相手の意見を的確に理解するため、目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら相手の意図を読み取ることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】相手の意見を的確に理解するため、日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどの奥底まで理解できるようにする。

科目 総合英語M の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開、情報や考えなどを効果的に把握できるようにする。	目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら相手の意図を読み取ることができるようにする。	日常的な話題や社会的な話題について、英文から得られた情報や考えなどを奥底まで読み取れるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学期	Unit 1～2 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	心理・文化「笑われることへの不安」 医学「犬がガンを発見する」 構文理解 時制 名詞節	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	8
	Unit 3～4 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	医療「主要疾患の治療」 心理・人間関係「怒り」 述語動詞と準動詞 等位接続詞	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	Unit 5～6 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	生物「アリ」 歴史・文化「印刷術の発明」 助動詞 修飾関係	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	8
	Unit 7～8 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	言語・歴史「英語の綴字改革」 教育・IT「手書きと記憶の関係」 名詞句・形容詞句・副詞句 分詞構文	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
2 学期	Unit 9～10 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	文化・IT「セルフイ」 工学・社会問題「アメリカのスクールバス」 逆説・論理展開 副詞節	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	8
	Unit 11～12 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	教育「要約の効果」 農林水産「養殖」 挿入・省略・同格・譲歩 比較	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	Unit 13～15 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	経済・生活「貧困化」 文化・地理「スマホ」 芸術・心理「ストラディバリウス」 対比・列挙・例示 前置詞 関係詞	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	8
	Unit Extra 1～3 【知識及び技能】 語彙の把握 【思考力、判断力、表現力等】 要旨の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意見をまとめる	伝説「バミューダトライアングル」 文化・地理「イスタンブール」 生活「一人暮らし」 否定	【知識・技能】 語彙力を高め、内容を正確に把握し、流暢に音読できた。 【思考・判断・表現】 著者の主張を理解し、段落要旨を作成することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 話題について自分の考えを伝え合えた。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1	
3 学期	入試対策			○	○	○	8
							合計
							70